

# 子ども・子育て支援に係る調査

## ご協力をお願い

掛川市では、子育てしやすい環境づくりや子どもたちの健やかな成長のため、子育て支援施策の充実に取り組んでいます。

このアンケート調査は、掛川の未来を創る子どもたちの健やかな成長を支え、将来の可能性をより高めるために、子どもの生活実態や家庭の状況を含めた子育て世帯の生活環境をお聞きすることで、保護者の方のお声を施策に反映させていきたいと考え実施するものです。

掛川市の未就学児の保護者の方、無作為抽出で 1,500 名の方を対象とする調査です。ぜひ、ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

令和6年 1月



## ●お住まいの地域について

問1 お住まいの地区を教えてください。(○は1つ) (国必須)

- |                |          |         |         |         |
|----------------|----------|---------|---------|---------|
| 1. ①第一小学校区     | ②中央小学校区  |         |         |         |
| 2. ①上内田小学校区    | ②西山口小学校区 |         |         |         |
| 3. ①第二小学校区     | ②曾我小学校区  |         |         |         |
| 4. ①西郷小学校区     | ②城北小学校区  | ③倉真小学校区 |         |         |
| 5. ①日坂小学校区     | ②東山口小学校区 |         |         |         |
| 6. ①桜木小学校区     | ②和田岡小学校区 | ③原田小学校区 | ④原谷小学校区 |         |
| 7. ①千浜小学校区     | ②大坂小学校区  | ③土方小学校区 | ④佐東小学校区 | ⑤中小小学校区 |
| 8. ①横須賀小学校区    | ②大淵小学校区  |         |         |         |
| 9. わからない(自治区名: |          |         |         | )       |

## ●お子さんとご家族の状況について

問2 お子さんの生年月を教えてください。(数字は一桁に一字) (国必須)

西暦 20□□年 □□月生まれ

問3 きょうだいは何人いますか。□内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがある場合は、末子の方の生年月をご記入ください。(数字は一桁に一字)

きょうだい数 □人 末子の生年月 西暦 20□□年□□月生まれ

問4 同居・近居(普段よく使う交通手段で概ね30分以内程度で行き来できる範囲)の状況を教えてください。(○はいくつでも可) ※例) 祖父母同居の場合は4. 5にも○  
(国必須)

- |                      |                    |                    |            |
|----------------------|--------------------|--------------------|------------|
| 1. 父母同居<br>(単身赴任者含む) | 2. 父同居<br>(ひとり親家庭) | 3. 母同居<br>(ひとり親家庭) | 4. 祖父同居    |
| 5. 祖母同居              | 6. 祖父近居            | 7. 祖母近居            | 8. その他 ( ) |

問5 回答いただいている方を教えてください。(○は1つ)

※お子さんからみた関係でお答えください。(国必須)

- |       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 ( ) |
|-------|-------|------------|

問6 回答いただいている方の配偶者の有無を教えてください。(○は1つ) (国必須)

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問7 子育てを主に行っているのはどなたですか。(○は1つ)

※お子さんからみた関係でお答えください。(国必須)

- |            |         |         |          |
|------------|---------|---------|----------|
| 1. 父母ともに   | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 |
| 5. その他 ( ) |         |         |          |

## ●子育てに関する意識などについて

問8 (1) 子育てで最も重要と思うことを各項目で1つ選択してください。

### 【1 環境の充実】

1. 産前・産後ケア、家事支援サービス等の充実
2. 受診できる医療機関の充実
3. 病気や障がい等の支援の充実
4. 保育園や一時預かり保育、放課後児童クラブ等、預かる施設の充実
5. 公共施設のユニバーサルデザイン（例 おむつ台、多目的トイレ、スロープ）の充実
6. 児童館、図書館、子育て支援センター等の充実
7. 公園、遊び場等の充実
8. ショッピングモール等、商業施設整備の充実
9. その他（ ）

### 【2 経済的支援】

1. 出産や不妊治療に対する費用負担の軽減
2. 児童手当等の子育て世帯向け手当の充実
3. 保育料の費用負担の軽減
4. 給食費の費用負担の軽減
5. 進学にかかる費用負担の軽減
6. 多子世帯（扶養する子どもが3人以上いる世帯）に対する費用負担の軽減
7. 低所得者に対する費用負担の軽減
8. 住宅取得の支援
9. その他（ ）

### 【3 教育の充実】

1. 他人や自分を大切にし、人とのかかわりを学ぶ教育の推進
2. 子どもの主体性や自己肯定感を育てる教育の推進
3. 学力の向上につながる教育内容の充実
4. 親が子育てについて学ぶことができる講習会や親子で参加できるイベント等の充実
5. ニーズに応じた教育機会の充実（例 フリースクール、通信制の学校等）
6. 移動手段や送迎支援の充実（例 療育機関の利用、部活動等）
7. その他（ ）

### 【4 相談機関の充実】

1. 子育てに関する情報発信の充実
2. 妊産婦や乳幼児健診、子育て相談の充実
3. 子育てについて気軽に相談できる窓口の充実
4. 子どもの発達に関する相談窓口の充実
5. 虐待に対する相談窓口の充実
6. いじめ・不登校に対する相談窓口の充実
7. その他（ ）

### 【5 子育てと仕事の両立】

1. 育児・介護休業等の取得の促進
2. 男性・女性の家事・育児への参画のための意識啓発
3. 短時間勤務制度導入など子育てと仕事の両立を図るための就労環境の意識啓発
4. 残業の縮減の意識啓発
5. 就労への支援、安定した雇用への支援
6. その他（ ）

## 【6 地域・親同士とのつながり】

1. 子育て世帯同士がつながりあえる環境づくり
2. 地域で子どもを守っていく体制づくり
3. 子ども会など地域の健全育成活動の充実
4. 多世代で交流できる場の充実
5. 交通安全・防犯・防災教育の充実
6. 地域のパトロール・見守り活動などの充実
7. その他 ( )

(2) 項目の中で、最も重要と思う項目を1つ選択してください。

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| 1. 環境の充実     | 2. 経済的支援        |
| 3. 教育の充実     | 4. 相談機関の充実      |
| 5. 子育てと仕事の両立 | 6. 地域・親同士とのつながり |

問9 理想の子どもの人数は何人ですか。また、現在いる子どもを含めて、現実的に子育てが可能と思われる子どもの人数は何人ですか。□内に数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)

理想の子どもの人数 □ 人      現実的に子育て可能な子どもの人数 □ 人

問9で理想の子どもの人数より、現実的に子育て可能な子どもの人数が少ない方にうかがいます。

問9-1 理想の子どもの人数よりも、現実的に子育て可能な子どもの人数が少ない理由は何ですか。(○はいくつでも可)

1. 子育てと仕事の両立が難しいため
2. 自分達の自由な時間と子育ては両立しないため
3. 子育ての心理的、肉体的負担を軽減するため
4. 子どもは欲しいが、年齢的に難しいため
5. 自分(配偶者)の健康上の理由
6. 末子が自分の定年までに自立しないため
7. 社会がたくさんの子どもを育てる状況ではないため
8. 子育てにかかる費用が大変なため
9. 家が狭いため
10. その他 ( )

問10 掛川市の子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。(○は1つ)

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 満足度が高い   | 2. やや満足度が高い |
| 3. やや満足度が低い | 4. 満足度が低い   |

問10-1 上記を選択した理由は何ですか。

問11 子育てをどのように感じていますか。(○は1つ)

- |             |          |
|-------------|----------|
| 1. とても楽しい   | 2. まあ楽しい |
| 3. あまり楽しくない | 4. 楽しくない |

## ●子どもの育つ環境について

問12 子育てに日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。（○はいくつでも可）

- |                    |           |       |        |
|--------------------|-----------|-------|--------|
| 1. 父母ともに           | 2. 母親     | 3. 父親 | 4. 祖父母 |
| 5. 幼稚園・保育所・認定こども園等 | 6. その他（ ） |       |        |

問13 子育てに、もっとも影響すると思われる環境は何ですか。

（○はいくつでも可）

- |                     |           |
|---------------------|-----------|
| 1. 家庭               | 2. 地域     |
| 3. 幼稚園・保育所・認定こども園 等 | 4. その他（ ） |

問14 日頃、みてもらえる親族・知人はいますか。（○はいくつでも可）

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない                          |

問14で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

→問14-1 祖父母等の親族にみてもらっている状況を教えてください。

（○はいくつでも可）

- |   |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                          |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                 |
| 6. 緊急時等だけならば安心して子どもをみてもらえる                          |
| 7. その他（ ）   |

問14で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

→問14-2 友人・知人にみてもらっている状況を教えてください。（○はいくつでも可）

- |   |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                        |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある               |
| 6. 緊急時等だけならば安心して子どもをみてもらえる                        |
| 7. その他（ ）   |

問15 子育てをする上で、家族以外で気軽に相談できる人はいますか。(○は1つ)

1. はい

2. いいえ

問15で「1. はい」に○をつけた方にうかがいます。

→問15-1 子育てに関して、家族以外で気軽に相談できる方は、誰ですか。(○はいくつでも可)

1. 同じ年の子どもを持つ保護者仲間
2. 異学年(上の学年など)の子どもを持つ保護者仲間
3. 幼稚園・保育所・認定こども園等の先生
4. 近所に住む子育ての経験豊富な方
5. 市の相談機関の担当者(家庭教育支援員、保健師、子育てコンシェルジュ等)
6. インターネットの交流サイトなどで知り合った子育て仲間
7. その他( )
8. なし

問15-2 家族以外で子育てについて相談をするならどのような方が良いですか。(○は3つまで)

1. 同じ年の子どもを持つ保護者仲間
2. 異学年(上の学年など)の子どもを持つ保護者仲間
3. 幼稚園・保育所・認定こども園等の先生
4. 近所に住む子育ての経験豊富な方
5. 市の相談機関の担当者(家庭教育支援員、保健師、子育てコンシェルジュ等)
6. インターネットの交流サイトなどで知り合った子育て仲間
7. その他( )
8. なし

●保護者の就労状況について

問16 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合、記入は不要です】 (○は1つ) (国必須)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

(1) で「1」から「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

→ (1) -1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む、休憩休息時間を含まない)」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。  
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(数字は一枠に一字)

1週当たり  日      1日当たり   時間

→ (1) -2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

時間は、必ず (例) 08時～18時のように、24時間制でお答えください。

(数字は一枠に一字)

家を出る時刻   時台      帰宅時刻   時台

(2) 父親 【母子家庭の場合、記入は不要です】 (○は1つ) (国必須)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

(2) で「1」から「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

→ (2) -1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む、休憩休息時間を含まない)」をお答えください。

就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。  
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(数字は一枠に一字)

1週当たり  日      1日当たり   時間

→ (2) -2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

時間は、必ず (例) 08時～18時のように、24時間制でお答えください。

(数字は一枠に一字)

家を出る時刻   時台      帰宅時刻   時台



問16の(1)または(2)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。

該当しない方は、問18へお進みください。

問17 フルタイムへの転換希望はありますか。(○はそれぞれ1つ)

(1) 母親(国必須)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親(国必須)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問16の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

該当しない方は、問19へお進みください。

問18 就労したいという希望はありますか。(○はそれぞれ1つ)

該当する□内には数字をご記入ください。(数字は一桁に一字)

(1) 母親(国必須)

1. 子育てや家事、学業・ボランティア等に専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい
3.  すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→(1)-1 希望する就労形態を教えてください。(国必須)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム、アルバイト等  
⇒ 1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

(2) 父親(国必須)

1. 子育てや家事、学業・ボランティア等に専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい
3.  すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→(2)-1 希望する就労形態を教えてください。(国必須)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム、アルバイト等  
⇒ 1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

## ●平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

※「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。  
具体的には、幼稚園や保育所など、問19-1に示した事業が含まれます。

問19 現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。（○は1つ）  
（国必須）

1. 利用している

2. 利用していない → 問19-8へ

問19-1～問19-7は、問19で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

→問19-1 平日どのような教育・保育事業を利用していますか。

年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。（○はいくつでも可）

※掛川市内の施設はP21別表を参照（国必須）

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園・認定こども園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所  
（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
4. 認定こども園の幼稚園利用
5. 認定こども園の保育園利用
6. 小規模な保育施設  
（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
7. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
8. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
9. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
10. その他の認可外の保育施設
11. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
12. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
13. 療育機関（めばえ 等）
14. その他（施設名等）

→問19-2 上記で選んだ事業を利用している理由をお答えください。（○はいくつでも可）

1. 幼稚園に通わせたいため
2. 幼稚園・認定こども園の預かり保育を利用すれば、幼稚園・認定こども園に通わせられるため
3. 保護者の就労等の都合で保育所（認定こども園保育園利用を含む）に通わせたいため
4. 認定こども園に通わせたいため
5. 幼稚園に通わせたいが、保護者の就労の都合で保育所（認定こども園保育園利用）を利用している
6. 認可保育所（認定こども園保育園利用を含む）に通わせたいが、定員に空きが無いので幼稚園（認定こども園幼稚園利用を含む）に通わせている
7. 認可保育所（認定こども園保育園利用を含む）に通わせたいが、空きが無いのでその他の施設を利用している
8. その他（）

→問19-3 幼稚園・保育所・認定こども園を利用する上で重視するものは何ですか。（○は2つまで可）

1. 教育内容・保育内容（子どもの教育や健全な心身の発達支援）
2. 教育時間・保育時間
3. 園の物的環境（施設の快適性、園児の人数規模、園庭の広さなど）
4. 園の所在地（利用しやすい位置）
5. 保育料や給食費などの費用
6. その他（）

利用していない

利用している

→問19-4 現在の保育料は、前のページの間19-1の教育・保育内容等に比べてどう感じますか。  
(○は1つ)

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 教育・保育内容等に見合っている    | 2. 教育・保育内容等に比べて、安く感じる |
| 3. 教育・保育内容等に比べて、高く感じる | 4. 無償化のため、負担していない     |

→問19-5 平日定期的に利用している教育・保育事業について、現在どのくらい利用していますか。  
また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間  
(何時から何時まで)かを、□内に具体的な数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)  
時間は、必ず (例) 09時~18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在(国必須)

1週当たり □ 日      1日当たり □ □ 時間 ( □ □ 時 ~ □ □ 時)

(2) 希望(国必須)

1週当たり □ 日      1日当たり □ □ 時間 ( □ □ 時 ~ □ □ 時)

→問19-6 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。(○は1つ)

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1. 掛川市内 | 2. 他の市区町村 |
|---------|-----------|

→問19-7 平日定期的に教育・保育事業を利用されている主な理由を教えてください。  
(○はいくつでも可)

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため               |
| 2. 子育てをしている方が現在就労しているため       |
| 3. 子育てをしている方が就労予定がある/求職中であるため |
| 4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護しているため |
| 5. 子育てをしている方が病気や障害があるため       |
| 6. 子育てをしている方が学生であるため          |
| 7. その他 ( )                    |

問19で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

→問19-8 利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも可)

※該当する□内には数字をご記入ください。(数字は一桁に一字)

- |   |
|---|
| 1. 子どもの教育や発達のことを考え家庭でみているため               |
| 2. 子どもの保護者がみているため                         |
| 3. 子どもの祖父母や親戚の人がみているため                    |
| 4. 近所の人や父母の友人・知人がみているため                   |
| 5. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがないため                |
| 6. 利用したいが、申込みの要件を満たしていないため                |
| 7. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できないため              |
| 8. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わないため            |
| 9. 利用したいが、近くにないため                         |
| 10. 子どもがまだ小さいため ( □ 歳くらいになったら利用しようと考えている) |
| 11. その他 ( )                               |

すべての方にうかがいます。

問20 現在、利用している、利用していないにかかわらず、平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。（○はいくつでも可）  
※なお、これらの事業の利用には、現段階では一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた保育料が設定されています。（0～2歳のみ）  
※掛川市内の施設はP21別表を参照（国必須）

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園・認定こども園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所  
（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
4. 認定こども園の幼稚園利用
5. 認定こども園の保育園利用
6. 小規模な保育施設  
（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
7. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
8. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
9. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
10. その他の認可外の保育施設
11. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
12. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
13. 療育機関（めばえ 等）
14. その他（施設名等 )

→問20で「1」から「13」（利用希望がある）に○をつけた方にうかがいます。

問20-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。（○は1つ）

1. 掛川市内
2. 他の市区町村

→問20で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3」から「13」にも○をつけた方にうかがいます。

問20-2 特に幼稚園（幼稚園（認定こども園幼稚園利用を含む）の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（○は1つ）

1. はい
2. いいえ

問20-3 「定期的な教育・保育事業」を利用する上で重視するものは何ですか。（○は2つまで可）

1. 教育内容・保育内容（子どもの教育や健全な心身の発達支援）
2. 教育時間・保育時間
3. 園の物的環境（施設の快適性、園児の人数規模、園庭の広さなど）
4. 園の所在地（利用しやすい位置）
5. 保育料や給食費などの費用
6. その他 ( )

## ●地域の子育て支援事業の利用状況について

問21 現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。（○はいくつでも可）  
また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）  
（国必須）

1. つどいの広場（市内3ヶ所）  
（つくしなかよし広場 上内田にこにこひろば パンダひろば）  
1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □ □回程度
2. 子育て支援センター（市内12ヶ所）  

ちびっこ館（桜木こどもの森）	おひさま（子育てセンターひだまり）
さやのもり（子育てセンターさやのもり）	あいあい（掛川こども園）
こあら（こども広場あんり）	こりすのテーブル（智光こども園）
わいわいランド（ちはまこども園）	はじめてのいっぽ（おおぶち そよ風こども園）
わいわいランド（きとうこども園）	わいわいランド（おおさかこども園）
きしゃぼっぽ（掛川中央幼保園）	はなえみ（子育てセンターとものもり）

  
1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □ □回程度
3. 児童館・児童交流館（市内3ヶ所）  
（掛川児童交流館 大東児童館 大須賀児童館）  
1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □ □回程度
4. 利用していない

問21で「4. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

→問21-1 利用していない理由は何ですか。（A）（B）（C）それぞれについてお答えください。  
（○はいくつでも可）

	A つどいの広場	B 子育て 支援センター	C 児童館・ 児童交流館
① 場所が遠いので利用しづらい	1	1	1
② 開催時間や日数が利用しづらい	2	2	2
③ 知人がいないので行きづらい	3	3	3
④ 知らなかった	4	4	4
⑤ 利用する時間がない	5	5	5
⑥ 利用の仕方がわからない	6	6	6
⑦ 親同士の付き合いがわずらわしい	7	7	7
⑧ 外出するのが面倒	8	8	8
⑨ 子どもが大きくなって必要ない	9	9	9
⑩ 特に利用する必要性を感じない	10	10	10
⑪ その他 （具体的に )	11	11	11
⑫ 特に理由はない	12	12	12

問22 問21の地域子育て支援拠点事業を、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（○はそれぞれ1つ）

また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

（国必須）

【つどいの広場】

1. 利用していないが、今後利用したい 1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □ □回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1週当たり 更に □回 もしくは 1ヶ月当たり 更に □ □回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

【子育て支援センター】

1. 利用していないが、今後利用したい 1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □ □回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1週当たり 更に □回 もしくは 1ヶ月当たり 更に □ □回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

【児童館・児童交流館】

1. 利用していないが、今後利用したい 1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □ □回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1週当たり 更に □回 もしくは 1ヶ月当たり 更に □ □回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問23 知っているもの（A）や、これまでに利用したことがあるもの（B）、今後利用（参加）したいと思うもの（C）をお答えください。

（○は、①～⑧の事業ごとにA～Cのそれぞれについて1つ）

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
① パパ・ママセミナー、離乳食の教室 （徳育保健センター）	1	2	1	2	1	2
② すくすく健康相談、ふくしあ子育て相 談等の相談（徳育保健センター）	1	2	1	2	1	2
③家庭教育学級 （保育所・認定こども園・幼稚園等）	1	2	1	2	1	2
④こども家庭総合支援室（市役所）	1	2	1	2	1	2
⑤子育て世代包括支援センター（母子手帳 交付）（徳育保健センター）	1	2	1	2	1	2
⑥子育てコンシェルジュ事業（市役所） ※0～3歳児を持つ家庭への相談窓口	1	2	1	2	1	2
⑦発達相談支援センター（のびる～む）	1	2	1	2	1	2
⑧産後ケア事業（徳育保健センター）	1	2	1	2	1	2

## ●土曜・日曜・祝日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問24 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。（○はそれぞれ1つ）

希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、認定こども園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

### （1）土曜日（国必須）

- |                 |              |         |         |
|-----------------|--------------|---------|---------|
| 1. 利用する必要はない    | } ⇒ 利用したい時間帯 | □ □ 時から | □ □ 時まで |
| 2. ほぼ毎週利用したい    |              |         |         |
| 3. 月に1～2回は利用したい |              |         |         |

### （2）日曜・祝日（国必須）

- |                 |              |         |         |
|-----------------|--------------|---------|---------|
| 1. 利用する必要はない    | } ⇒ 利用したい時間帯 | □ □ 時から | □ □ 時まで |
| 2. ほぼ毎週利用したい    |              |         |         |
| 3. 月に1～2回は利用したい |              |         |         |

問24の（1）または（2）で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問24-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（○はいくつでも可）

- |  |
|--|
| 1. 月に数回仕事が入るため                               |
| 2. 私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）のため                       |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため                           |
| 4. 子ども（兄弟・姉妹）の行事（学校や習い事）に参加するため              |
| 5. その他（ <span style="float: right;">)</span> |

「幼稚園（認定こども園幼稚園利用を含む）」を利用されている方にうかがいます。

問25 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。（○は1つ）

希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）

※なお、これらの事業の利用には、大半の方は償還払いにより実費負担はゼロとなりますが、一部利用者負担が発生する場合があります。

（国必須）

- |                     |              |         |         |
|---------------------|--------------|---------|---------|
| 1. 利用する必要はない        | } ⇒ 利用したい時間帯 | □ □ 時から | □ □ 時まで |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい |              |         |         |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい |              |         |         |

問25で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問25-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（○はいくつでも可）

- |  |
|--|
| 1. 週に数回仕事が入るため                               |
| 2. 私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）のため                       |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため                           |
| 4. 子ども（兄弟・姉妹）の行事（学校や習い事）に参加するため              |
| 5. その他（ <span style="float: right;">)</span> |

●病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方（問19で「1」に○をつけた方）にうかがいます。利用していない方は、問27にお進みください。

問26 この1年間に、病気やケガで平日の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。  
（○は1つ）（国必須）

1. あった  2. なかった

問26で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問26-1 その際、この1年間に行った対処方法を教えてください。（○はいくつでも可）  
○をつけたものそれぞれの日数も□内に数字でご記入ください。  
※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。（数字は一枠に一字）  
（国必須）

1. 父親が仕事を休んだ	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
2. 母親が仕事を休んだ	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
3. （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
5. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
6. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
8. 子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
9. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日

問26-1で「1」「2」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問26-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。  
（○は1つ）日数についても□内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字）  
※なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診及び医師連絡票等が必要となります。（国必須）

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒   日
2. 利用したいとは思わない
3. よくわからない

問26-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問26-3 そう思われる理由は何ですか。（○はいくつでも可）

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 事業の内容に不安
3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで看ることがよいと思う
7. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
8. その他（）



問26-1で「3」から「9」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問26-4 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。(○は1つ)  
「3」から「9」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください。(数字は一枠に一字)

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒   日

2. 休んで看ることは非常に難しい

問26-4で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問26-5 そう思う理由を教えてください。(○はいくつでも可)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. 仕事が忙しくて休めない
5. その他 ( )

### ●不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問27 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(○はいくつでも可) (国必須)  
また、それぞれの1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字)

- |  |                      |                      |   |
|--|----------------------|----------------------|---|
| 1. 一時預かり<br>(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)      | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 2. 幼稚園の預かり保育<br>(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ) | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 3. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)                 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ<br>(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業) | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 5. ベビーシッター   | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 6. その他 ( )   | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 7. 利用していない   |                      |                      |   |

問27で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問27-1 現在利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも可)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 利用者が多く、利用したいときに利用できない
4. 事業の内容に不安がある
5. 事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
6. 利用料がかかる・高い
7. 利用料がわからない
8. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
9. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
10. その他 ( )

問19で「利用していない方」に○をつけた方に伺います。

問28 今後私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、一時預かり等の事業を利用する必要があると思いますか。(○は1つ)(国必須)

1. 利用したい  
2. 利用する必要はない

問28で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問28-1 目的ごとに、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。必要な日数を□内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字)(国必須)

※なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

- |  |   |   |   |
|--|---|---|---|
| 1. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的 | □ | □ | 日 |
| 2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等       | □ | □ | 日 |
| 3. 不定期の就労                              | □ | □ | 日 |
| 4. その他( )                              | □ | □ | 日 |

問28-2 問24-1の目的で預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(○はいくつでも可)

1. 大規模施設で子どもを保育する事業(例: 保育所・認定こども園等)  
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(例: 小規模保育事業所等)  
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業  
(例: ファミリー・サポート・センター等)  
4. その他( )

問29 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について当てはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

※なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。(国必須)

1. 利用したい  
2. 利用する必要はない

問29で「1. 利用したい」と答えた方にうかがいます。

問29-1 その際、必要な泊数も□内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字)(国必須)

- |                   |   |   |   |
|-------------------|---|---|---|
| 1. 冠婚葬祭           | □ | □ | 泊 |
| 2. 保護者や家族の育児疲れ・不安 | □ | □ | 泊 |
| 3. 保護者や家族の病気      | □ | □ | 泊 |
| 4. その他( )         | □ | □ | 泊 |

問30 月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園給付である「こども誰でも通園制度（仮称）」が2024年度から実施されることとなっています。1人あたりの利用時間を「月10時間」を上限にする方針で制度の実施に向けた検討がなされていますが、「こども誰でも通園制度（仮称）」が実施された場合、利用を希望しますか。  
（○は1つ）

- |              |  |
|--------------|--|
| 1. 利用したい     |  |
| 2. 利用する必要はない |  |

問30で「1. 利用したい」に○をつけた方にかがいます。

問30-1 目的ごとに、月何時間くらい事業を利用する必要があると思いますか。必要な日数を□内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字）

※なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	□	□	時間
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	□	□	時間
3. 不定期の就労	□	□	時間
4. その他 ( )	□	□	時間

●小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳以上）

⇒ 5歳未満の方は、問36へ

問31 小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（○はいくつでも可）

それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後子ども教室」や「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）

（国必須）

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室 ※1	週	<input type="text"/>	日くらい
			→下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕 ※2	週	<input type="text"/>	日くらい
			→下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

※1 「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末（地域によって異なります）に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※2 「放課後児童クラブ」・・・地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問32 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（○はいくつでも可）

それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後子ども教室」や「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）

（国必須）

※だいたいのこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室 ※1	週	<input type="text"/>	日くらい
		→下校時から	<input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕 ※2	週	<input type="text"/>	日くらい
		→下校時から	<input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

※1 「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末（地域によって異なります）に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※2 「放課後児童クラブ」・・・地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問31または問32で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

問33 具体的には何年生まで利用したいと思いますか。（○は1つ）

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
2. 4年生まで利用したい
3. 5年生まで利用したい
4. 6年生まで利用したい

問34 土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（○はそれぞれ1つずつ）  
また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。  
（数字は一桁に一字）

※なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

（1）土曜日

- |   |   |   |          |         |         |
|---|---|---|----------|---------|---------|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい</li><li>2. 4年生までは利用したい</li><li>3. 5年生までは利用したい</li><li>4. 6年生までは利用したい</li><li>5. 利用する必要はない</li></ol> | } | ⇒ | 利用したい時間帯 | □ □ 時から | □ □ 時まで |
|---|---|---|----------|---------|---------|

（2）日曜・祝日

- |   |   |   |          |         |         |
|---|---|---|----------|---------|---------|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい</li><li>2. 4年生までは利用したい</li><li>3. 5年生までは利用したい</li><li>4. 6年生までは利用したい</li><li>5. 利用する必要はない</li></ol> | } | ⇒ | 利用したい時間帯 | □ □ 時から | □ □ 時まで |
|---|---|---|----------|---------|---------|

すべての方にうかがいます。

問35 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。（○は1つ）  
また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。  
（数字は一桁に一字）

※なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

- |   |   |   |          |         |         |
|---|---|---|----------|---------|---------|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい</li><li>2. 4年生までは利用したい</li><li>3. 5年生までは利用したい</li><li>4. 6年生までは利用したい</li><li>5. 利用する必要はない</li></ol> | } | ⇒ | 利用したい時間帯 | □ □ 時から | □ □ 時まで |
|---|---|---|----------|---------|---------|

問36 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関して御意見がございましたら、自由に御記入ください。

## 掛川市内施設一覧

※調査票の問 19-1、20 で選択をする際の参考としてください。

	選択 番号	園 名	住所
認定こども園	2, 4,5	こども広場あんり	本郷623-1
		掛川こども園	家代の里一丁目5-1
		桜木こどもの森	家代1761-1
		子育てセンターとものもり	大池2305
		子育てセンターひだまり	杉谷南二丁目1-1
		子育てセンターさやのもり	長谷1687-2
		智光こども園	仁藤町5-5
		きとうこども園	下土方380-1
		おおさかこども園	大坂2805
		ちはまこども園	千浜5870
		よこすか ぬく森こども園	横須賀1039-1
		おおぶち そよ風こども園	大淵4385-1
		くるみ幼稚園	中央二丁目18-5
		掛川中央幼保園	和光二丁目16-1
認定こども園	2,4,5	すこやかこども園	宮脇二丁目6-1
幼稚園	1,2	さかがわ幼稚園	伊達方474-1
		三笠幼稚園	上西郷4116
保育園	3	掛川聖マリア保育園	中央一丁目8-1
		葛ヶ丘保育園	葛ヶ丘三丁目4-1
		かけがわのぞみ保育園	杉谷南一丁目1-20
		みなみさいごうのぞみ保育園	南西郷1315-5
		すずかけっこ保育園	大池2956
		掛川あそび保育園	岡津63-2
		きらきら保育園	柳町36
		モコ掛川保育園	宮脇一丁目4-3
小規模保育事業所	6	千羽すびか保育園	千羽583
		小さなお家ぼっぼ保育園	本所72-2
		モコ宮脇保育園	宮脇一丁目4-2
		きらきら保育園(分園)	中宿132
		きよさき保育園	清崎104-1
		桜木こどものへや	家代1761-1
		ちゅーりっぷ	沖之須1894-2
		掛川みなみ園	南二丁目16-12
		そがのぞみ保育園	領家581-1
		あんり小規模保育園	本郷616-4
		トットハウス掛川駅南	亀の甲二丁目17-17
		トットハウス掛川やよい町	弥生町2
協働保育園	9	保育所きぼう掛川上西郷園	上西郷1563-3
		掛川にじいろ保育園	上張925-8 プラザビル2F
事業所内保育所 企業主導型保育事 業所	8	ことり保育園(中東遠総合医療センター)	菖蒲ヶ池1-1
		さくら保育所(東病院)	杉谷南一丁目15-15
		北病院保育所	天王町29 ハウス兎玉A-3
		QTPメロンハウス	上土方工業団地29-28
		カンガルーム掛川	下俣762-1
		アトリエアンサンブル保育園	宮脇一丁目1-4
		かけがわ竹の子保育園	亀の甲一丁目6-22
かがやきのもり	逆川245-4		